前期後半が始まりました

今日から前期後半が始まりました。まずは、子ども達が元気に登校し、学校に活気が戻ったことが何より嬉しいことでした。今年の夏休みは、新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大と、例年にないお盆の時期の長雨・大雨により、いつもとは、かなり違った夏を過ごしたことと思います。部活動も中止となったため、外出自粛と重なり、元気をもてあましていたお子様が多かったのではないでしょうか。

そのせいか、どの子も元気に登校してくる姿が見られ、今日の学校は久しぶりに、活気にあふれていました。昨日までの静寂と打って変わって元気な声が校内に響いていました。

これが学校の良さであると、改めて感じました。人と人が出会い、高め合える場、それが学校だと思います。もちろん、今の感染状況は予断を許さない状態であり、学校に登校する以上は、感染症対策を徹底しなければなりません。今日も全校放送や担任からの話において、感染予防の徹底を指導しています。太宰府西中学校は、これからも十分に感染症対策をしたうえで、できる限りの教育活動を続けていきたいと思います。そして、学校だからこそできる授業、人との交流、学びをできる範囲で実施していきたいと思います。これからも太宰府西中学校教育活動へのご理解ご支援をお願い致します。



【昼食時は全員前向きで黙食です】



【当面、早めの下校となります】